

▶小野寺恵美子さん
(15区・昭和37年生まれ)



人とのつながり大切に

わが家では祖父、父、私の3代が寅年生まれです。昨年を振り返ると、地区の行事、仕事、家庭の事などで忙しく、いつもの年よりもあっという間の1年でした。今年は、昨年学んだ人を育てる難しさ、人とのつながりの大切さを再確認しながら、足の速い“寅”ではないけれど、ゆっくりと前を見据えて進む年にしたいです。

▶吉家北透さん
(18区・長島小5年生)



執行部としての責任

初めて執行部に入って自分で分かった事があります。それは、学校の事を決めるために自分の一言で正しくなったり悪くなったりしてしまう責任です。でも、みんながいるから、正しい方向に進むことができると思うので、力を合わせて頑張りたいです。

▶岩淵里奈さん
(21区・長島小5年生)



優勝するぞ!

私は、ミニバスケットボールをやっています。今は、背番号は15番ですが、今年は10番ぐらいになりたいと思っています。そして、ディフェンスとオフェンスを完ぺきに覚えて、できるだけシュートを決めたいし、大会では優勝したいです。県大会も頑張ります。

▶千葉奏子さん
(12区・昭和61年生まれ)



仕事に自信を付けて

私は子ども服を扱う店で働いています。夏物が入ったと思ったら、すぐに秋物、冬物が入り、昨年もあっという間に1年が過ぎました。今年は何か新しい趣味を見つけたいです。仕事の面では、店を訪れるお母さんたちとの会話から、育児などいろいろなことを学んで、仕事への自信につなげていきたいと思っています。

町内8人の寅年

生まれの方に

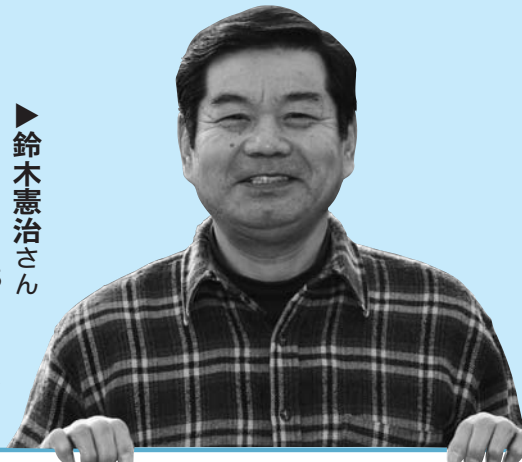
今年は寅年

今年は寅年。トラは干支の3番目、食肉目ネコ科の動物です。インドネシアや中国、ロシアやその周辺国に生息。ライオンが「百獣の王」なら、トラは「アジアの百獣の王」といったところでしょうか。トラは強いもの、恐ろしいものの例えによく使われます。「虎視眈々」は、トラが獲物を狙って鋭い目でじつと見下ろすさまからきています。「虎の威をかる狐」は、他人の力を利用して人々を圧したり脅したりすることの例えです。恐ろしいものの代表のようについているトラですが、とても子どもを大切にしているそうです。だれもが知っている「虎の子」という言葉は、トラが子どもを大事に守り育てるところから、大切にしている手放さないもの、秘蔵のものという意味です。さて昨年は皆さんにとって、どのような年だったでしょうか。暮らしにかかわる大きな出来事としては、新型インフルエンザの流行や、政権交代が挙げられますが、これらの出来事は、今年も大きな話題となりそうです。何事も、トラのように威勢よくいききたいところですが、子どもを大切に育てるトラのように、みんなで仲良く、健康に過ごしたいですね!

今年の抱負を聞

いてみました

▶鈴木憲治さん
(11区・昭和25年生まれ)



同級会を楽しみに

昨年は大好きなドライブで、北陸方面への1週間の旅行をしたことが思い出深いです。長野県の親戚の家に泊まりながら、石川県や福井県などを旅してきました。今年は、今まで人ごとのように思っていた還暦を迎えました。楽しみにしている月1回の同級会に毎月出席できるよう、1年を健康に過ごしたいですね。

▶鈴木瑠璃さん
(8区・平泉小5年生)



2010年はリーダーとして

私は、来年リーダーとして、学校をまとめていける人になりたいです。理由は、今の6年生はリーダー感があり、格好よく、私もあんな風になりたいと思うからです。6年生のようになるには、日ごろから責任感が必要だと思うので、普段から責任ある生活をしていきます。

▶佐藤潤さん
(7区・平泉小5年生)



今年の抱負

今年、僕たちは最高学年になります。最高学年として、小学校生活のまとめをすするとともに、学校全体をリードしていけるよう頑張りたいです。また、スポ少で取り組んでいるバスケットボールも、体をしっかり鍛えてチームの中心になれるよう練習したいです。

▶橋階祐司さん
(15区・昭和49年生まれ)



家族が無事な1年を

昨年は八雲神社例大祭で、われわれ竜ヶ坂地区の住民が当番区を務めました。準備で忙しかったですが、お祭りが無事成功してほっとしました。今年は2番目の子が、長島保育所の年長さんになります。わが家で保育所に通う子が1年と少しでいなくなるのは、ちょっと寂しいですね。今年は3人目の子どもに挑戦かな?